和らぎ88

NO. 100

YAWARAGI 2026



令和８年 11 月 11 日
社会福祉法人　和光会
〒431-1101　浜松市中央区和光町 517
TEL (053)486-2804
FAX (053)486-0149
http://www.wakoukai-net.com/

WAKOU WELL FEST

法人秋祭り

「つながる、広がる、幸せ」をキャッチコピーに掲げ、Wakou　Well　Fest（秋祭り）を開催しました。当日は 1,000 人余りの方々にご来場いただき、会場はたくさんの笑顔と活気に包まれました。

園庭では、子どもたちによる盆踊り。ステージでは、地域のボランティアの皆さまによる演奏会やダンス、ラッパ隊の演奏、歌。ホールではピアノ演奏やヘアアレンジなど、多彩なプログラムが披露されました。子どもたちの元気な踊りや、地域の皆さまの心のこもったパフォーマンスが、会場を盛り上げてくれました。

ゲームコーナーでは、射的や縁日すくい、キラキラすくい、ウォークラリーなど、子どもたちが楽しめる企画を用意しました。また、飲食コーナーには外部の出店者の方々を含め、バラエティー豊かな食べ物や飲み物が並び、来場者の皆さまにお祭りならではの楽しみを味わっていただきました。

今回の秋祭りは、各施設が力を合わせて準備を進めるとともに、地域のボランティアの皆さまや出店者の方々のご協力によって実現しました。普段はそれぞれの場所で活動している施設がひとつになり、地域の皆さまと交流できたことは、大きな喜びです。「つながる」ことで生まれた力が、人から人へ、施設から地域へと「広がり」、そこに関わるすべての人の「幸せ」につながっていれば、嬉しく思います。開催にあたり、ご協力いただいたボランティアの皆さま、出店者の皆さま、そしてご来場いただきました皆さまに心より感謝申し上げます。これからも、もっと人と人とのつながりを大切にしながら、幸せの輪を広げていきたいと思います。

秋祭り実行委員　宮澤

Festival Stalls

トゥロン



トロピカルジュース



ポップコーン



縁日すくい



わたあめ



Stage

庄内ハーモニーオーケストラ



ちびくろさんぼん





タイムスケジュール

11：00 ～　庄内ハーモニーオーケストラ
13：00 ～　ちびくろさんぼん
14：00 ～　葵音楽工房
14：30 ～　斎藤さん（歌）
15：00 ～　ダンス
15：30 ～　百園粋心会ラッパ隊
皆さま素敵なステージありがとうございます！



葵音楽工房



斎藤さん



ダンス



百園粋心会ラッパ隊



Festival Stalls

志ノ蔵



けんとうや



駄菓子



ひまわり授産所



山三商事



グレースカフェ



はまかぜ



工房ゆう



三方原スクエア



秋祭りの開催にあたり、多くの出店者の皆さまにご協力いただきました。個性豊かな出店の数々が会場を彩り、お祭りを大いに盛り上げてくださいました。ご協力いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。

Hall Stalls & Activity

紐ひき



絵本とピアノ



髪芝居（ヘアメイク）



スタンプラリー



生きる豊かさを、ともに

和光会の秋祭りを終えて、つれづれに思うのは、法人として祭りをおこなう意味です。
和光会の法人理念は、「すべての利用者によりよい環境と最善の利益を」。
この理念に、嘘も飾りもありません。でも、掲げるだけでは届かない。
私たちが何を大切にし、何をしているのか。
すべてのはじまりは、私たちを知ってもらうことから。

セブンイレブンと聞いて、入ることに戸惑いを感じる人は、おそらくいない。マクドナルドがどのようなお店かも、多くの人が知っている。
では、社会福祉法人は。
何をしている場所なのか、誰のための場所なのか、入ってよいのかどうか。多くの人にとって、必要になったときに初めて関わる、どこか遠い場所。これが現実だと思います。

和光会は、こども園や児童施設、介護、障がい福祉など、多様な機能を有しています。
こども園に通う家庭は、その園を知っている。介護施設を利用する家族は、その施設を知っている。でも、それらが同じ法人で、同じ理念のもとに運営されていることは、意外と知られていません。

福祉は、特別な誰かのためのものではない。
生まれてから年を重ねるまで、人の暮らしのすぐそばにあるもの。
だから、和光会を「ふつうの場所」にしたい。コンビニに入るように、用事がなくても寄れる場所。塀の内側で完結するのではなく、町の暮らしと地続きの場所。

祭りは、そのためのきっかけです。
子どもと、おとしよりと、職員と、地域の方が、同じ場所で同じ時間を過ごす。普段は見えにくい法人の姿が、目に見える形になる。
そこにこそ、この行事の本質があります。

祭りのあと。名残惜しさのなかで、和光会の新たな歩みがここから始まります。
生きる豊かさを、ともに。

理事長　志賀口　大輔

わこうフェス

深沢わこう学童クラブ









深沢わこう学童クラブの“わこうフェス”は～秋を感じ、味わい、楽しもう～をテーマに飲食・ゲーム・制作のブースを設けイベントを開催させていただきました。

ゲームブースでは、子どもたちが学童で日々楽しんでいる遊びを取り入れ、保護者の皆さまも一緒に体験していただき、普段の過ごし方を感じてもらうことができました。
また、制作ブースでは新聞紙やトイレットペーパーの芯などの材料を各家庭から持ち寄り、工夫しながらそれらでハロウィンのカボチャやコウモリなどを作り上げる親子の姿で賑わっていました。

飲食ブースでは、和光会で運営している「焼き鳥とワイン　志ノ蔵」の特製つくねや就労支援事業所「朝霧フードラボ」で栽培・出荷しているトマトを原料の一つに使用したクラフトビールを提供しました。
そして、メインイベントは子育て支援施設に併設する「N cafe」のパンでパン食い競走を行い、大人にとっては懐かしく、子どもにとっては新鮮でワクワクする時間を過ごしました。

東京の世田谷区深沢の閑静な住宅街に施設を越えた交流が生まれるとともに、和光会の取り組みや想いを「食 × 福祉」を通して感じていただく機会となりました。

掲示板　令和８年６月１日～令和８年９月30日までに寄せられた苦情

◆ 和光こども園

夏季保育の利用に関する説明や配慮が不十分であったとのご意見をいただきました。利用予定の事前確認は、給食準備や職員配置など、安全な保育体制を整えるためにおこなっています。今後は、保護者の皆さまの事情に寄り添い、より丁寧な説明と対応に努めてまいります。

夏祭り

駒沢わこう保育園









幼児さんが手作りしたお神輿や提灯が会場を彩る中、地域の方を含めたくさんの親子が来園し夏の伝統文化を楽しみました。乳児さんはヨーヨーすくいや輪投げ、千本引きやうちわ作りを、幼児さんはそれに加えて盆踊りや射的、ワニワニパニックなどを体験しました。お店屋さんを担当してくれたのは卒園児の小学生たち。久々の再会にあちこちから歓声があがる中、成長したお兄さんお姉さんの姿を憧れの眼差しで見つめる姿がありました。